

# ぱーとなー

2008年新年号

第74号

## 耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています  
 安全・安心・信頼の医療  
 私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます  
 無差別平等の医療  
 私たちは人権を尊重した医療をすすめます  
 患者負担の少ない医療  
 私たちは室料差額はいただきません  
 地域とともに歩む専門職の育成  
 人権感覚をもつ専門職を養成します

## OCT (光干渉断層計) を導入しました！ ～眼底の断層面が鮮明に～

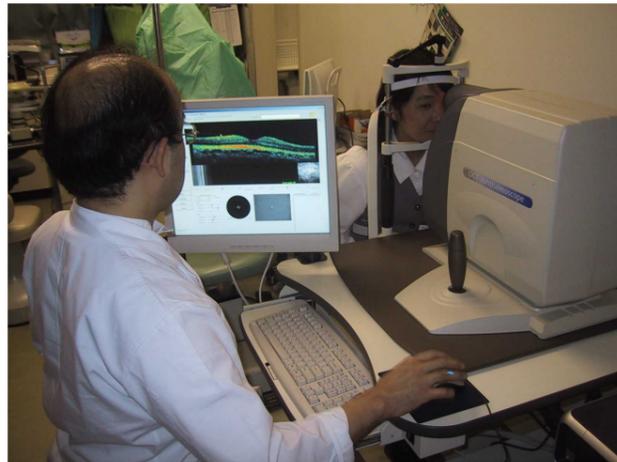


眼科部長 小林 崇俊

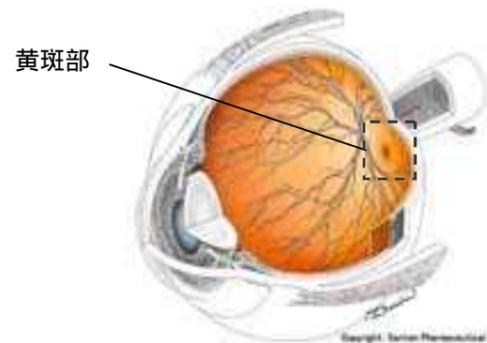
2007年8月より、OCT (光干渉断層計) を導入しました。その効果などについて、眼科部長の小林崇俊医師より紹介します。

強い光をあてることなく鮮明に！

昨年4月より耳原総合病院の眼科部長をさせて頂いている小林崇俊です。昨年8月より眼科に導入されました器械(OCT)について紹介させて頂きます。眼科の検査としてよく知られているものに、視力検査、眼圧検査、眼底検査(眼底カメラ)などがありますが、眼底検査に代表されるように目の中を観察しようとすれば、明るい光を目にあてる必要があります。しかし、この器械では強い光を目に当てることなく、今までは観察が難しかった眼底の断層面を鮮明に捉えることが可能となりました。



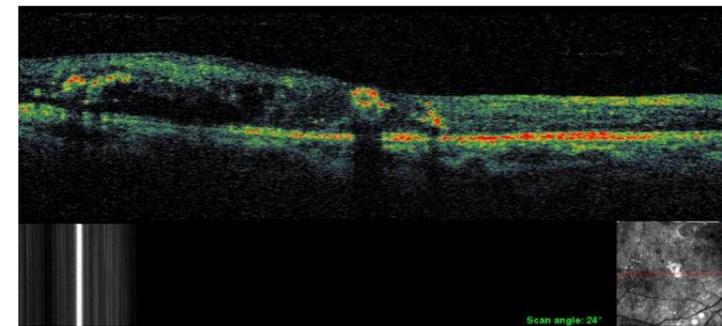
### 黄斑浮腫・黄斑円孔・加齢黄斑変性などに効果発揮



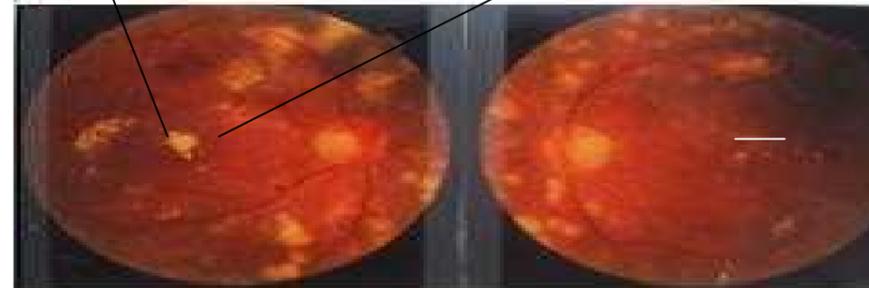
眼底検査(眼底カメラ)で捉えることの出来る平面的な拡がりのある病変を、この器械では立体的に捉えることが可能です。特に視力に関する黄斑部の疾患の診断にすぐれ、例えば、糖尿病網膜症や網膜静脈閉塞症にしばしば合併する黄斑浮腫、黄斑部に穴が形成される黄斑円孔、また最近増加傾向にあり問題となっている加齢黄斑変性などに対して有効です。昨年の導入以来、早速、外来にてしばしば効果を発揮し、我々の日常の診察に非常に役立っている状況です。

## 患者さまも一目瞭然

特に患者様に対して説明する際に、図にあるように一目瞭然に病状を把握することが出来るため、疾患を理解して頂く際に欠かせない器械となっております。勿論、この器械だけで全てが分かる訳ではなく、今までの検査を補完するためのものですが、今後は上手に活用しながら、患者さまの治療に役立てていきたいと考えております。



OCTによる眼底の断層図



眼底カメラ

OCT(上図)と眼底カメラ(下図)によって、より病状が鮮明に！

ぜひ、ご依頼ください・・・予約は地域医療室まで

耳原総合病院地域医療室

電話	072-241-0324
Fax	072-241-0208
Fax	072-241-0670

受付時間 月・水・金 午前9:00～午後7:00  
 火・木 午前9:00～午後5:00  
 土 午前9:00～午後1:00

お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。

事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。

予約当日、患者さまが受診の際

保険証 診療情報提供書 上記予約票をご持参下さい。

新年あけまして  
おめでとうございます。  
今年も  
よろしくお願い致します。  
耳原総合病院  
院長 松本 久